

歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 歯科メタルセラミック修復用陶材 (70802000)

クリエーション CC

【形状・構造及び原理等】(*)

1) 形状・構造

- ・本品は粉末状又はペースト状であり、天然歯の色調を再現できるように調整した複数の色品種がある。
- ・ペーストとは、粉末と練和液を予め混ぜ合わせたもので、ブレミックタイプである。
- ・また、これら粉末を練和する練和液がある。

本品は、以下の陶材・練和液があり、記載の成分を含有する。

陶材	形状	主成分
クレアペースト	ペースト	長石、二酸化ケイ素、アルコール類
クレアペーストモディファイヤー (オペークデンチンモディファイヤー)		
クレアペーストWOP		
クレアアロイボンド		
パウダーオペーク		
フィルオペーク	粉末	長石、二酸化ケイ素
パウダーオペークモディファイヤー		
オペークデンチン		
トランジションデンチン		
デンチン		
エナメル		
クリア		
トランスパ		
エフェクトエナメル		
パールエナメル		
ネックトランスパ		
ショルダーパウダー		
メイクイン (高蛍光内部用パウダー)		
アプロキシマルデンチン		
ジンジバル		
グレース		
コレクションパウダー		
ブリーチオペーク		
ブリーチトランジションデンチン		
ブリーチエナメル		
ブリーチショルダー		
ジェラミック		
練和及び希釈液		
オペークリキッド	液体	水
モデリングリキッド		水、アルコール類
ユニバーサル&グレースリキッド		アルコール類
モイスチャリングフルード		水、アルコール類
ショルダーリキッド		水

1) 陶材

項目	仕様		
均一性	蒸留水で練和したとき顔料が分離しないこと。		
外観	異物の混入がないこと。		
曲げ強さ	50MPa以上		
溶解量	100 $\mu\text{g}/\text{cm}^2$ 以下		
熱膨張係数 単位 ($\times 10^{-6}\text{K}^{-1}$)	オペーク ペースト	2回焼成	13.8 \pm 0.5
		4回焼成	13.8 \pm 0.5
	デンチン エナメル	2回焼成	13.3 \pm 0.5
		4回焼成	13.5 \pm 0.5
ガラス転移温度 単位 ($^{\circ}\text{C}$)	オペーク		600 \pm 20
	ペーストオペーク		600 \pm 20
	デンチン エナメル		580 \pm 20
はく離・クラック発生強さ	25MPa以上		

2) 練和液、希釈液

外観	仕様
外観	異物の混入がないこと。

【使用目的又は効果】(*)

歯科メタルセラミック修復物の作製に用いる。

【使用方法等】(*)

陶材粉末を、練和液を用いて泥状になるように練和し、既に作製された金属フレーム上に盛り上げ、歯冠形態を形成し、歯科技工用ポーセレン焼成炉で焼成し、歯科メタルセラミック修復物を作製する。

色調調整には、「ネオステイン」を必要に応じて、適量用いる。
なお、この操作は標準的なものであり、症例に応じて粉液比を調整する。
陶材ペーストはそのまま使用するか、症例に応じて希釈液を使用する。

2) 原理

陶材粉末を練和液を用いて練和したもの又はペースト陶材を、歯科メタルセラミック修復物金属材料に築盛し、形態を整え、乾燥後焼き付けることにより、歯科メタルセラミック修復物を得る。

<焼成スケジュール表> (例)

	1	2	3	4	5	6	外観
CreaAlloyBond 焼成	550	6.00	80	有	980	1.00	やや 光沢
1 st オペーク焼成 クリアペースト WOP クリアペースト パウダーオペーク	550	6.00	80	有	950	1.00	やや 光沢
	550	6.00	80	有	980	1.00	
	600	2.00	80	有	980	1.00	
2 nd ペーストオペーク焼成 クリアペースト パウダーオペーク		6.00	80	有	950	1.00	卵殻 様光 沢
	550 600	2.00	80	有	950	1.00	
1 st 、2 nd ショルダー焼成	600	2.00	80	有	950	1.00	やや 光沢
1 st デンチン焼成	580	6.00	55	有	920	1.00	やや 光沢
2 nd デンチン焼成	580	4.00	55	有	910	1.00	やや 光沢
グレーズ焼成	600	2.00	55	-	930	-	光沢
グレーズパウダー焼成	600	2.00	55	-	900	1.00	光沢
グレーズ-着色焼成 (メイクアップ)	480	2.00	45	-	850	1.00	光沢
コレクションパウダー 焼成	450	1.00	45	有	770	1.00	光沢

1. 予熱温度(°C)、2. 乾燥時間(分)、3. 昇温速度(°C/分)、4. 真空、
5. 焼成温度(°C)、6. 係留時間(分)

上記の焼成条件は標準的な情報ですので、焼成炉とその機能に
応じた調整が常に必要です。最も重要なポイントは適正な焼成
結果を得ることです。これらの焼成条件はあくまで目安とお考
えください。

●適用合金：陶材焼付用合金

[使用方法等に関連する使用上の注意]

- ペーストは、使用前にプラスチック製のスパチュラで攪拌すること。保管期間が長くなっている場合は、ペーストオペークリキッドを加えて、元の稠度に戻すこと。
- ペーストの容器は、使用后すぐに蓋をすること。

【使用上の注意】(**)

- 使用注意
 - ①本品を使用する際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認知した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - ②本品の切削・研磨作業などの際には、粉塵により人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認知したマスクなどを使用し、吸入しないこと。
 - ③本品の切削・研磨の際には、目の損傷を防ぐために保護メガネなどを使用すること。
 - ④患者への装着の際には、ラバーダムを使用すること。
 - ⑤患者への装着の際には、適切なセメント材(レジンセメント等)を用いて装着すること。
 - ⑥他の製品と混合しないこと。
- 重要な基本的注意
 - ①本品(パウダー、ペースト、液)および練和物は、目に入らないように注意すること。万一、目に入った時には、すぐに多量の流水で洗浄し、医師の診断を受けること。
 - ②患者への装着時には、良く洗浄し、汚染物質を除去すること。

【保管方法及び有効期間等】(*)

[保管方法]

- ・本品のペースト、練和液は、高温場所での保管、蓋をとったままの保管は避けること。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】(*)

製造販売元：株式会社日本歯科商社

製造元：クレマ社(オーストリア共和国)
KLEMA Dentalprodukte GmbH

発売元：株式会社日本歯科商社